

難問解いて、反射炉知って！

4月23日 葦山反射炉を愛する会が「問題集」を作成

葦山反射炉を愛する会教材プロジェクトチームが、葦山反射炉に興味を持つきっかけづくりとして、簡単な問題から難易度の高い問題までを収録した「葦山反射炉問題集」(写真左下)を作成しました。

同会メンバーは「この問題集を解くことで、葦山反射炉を知り、学び、守ることに繋がれば嬉しい」と話しました。市内小中学校や図書館などへも寄贈され、手にとって読むことができます。



教材プロジェクトチームの皆さん(右の2人)



内山教育長に消毒用アルコールを手渡す雨宮会長(右)

子どもたちの安心をバックアップ

5月21日 自家製消毒用アルコールを寄贈

6月1日からの学校の再開にあたり、伊豆中央ロータリークラブの雨宮演邦会長から、「市内の子どもたちに使っていただきたい」と消毒用アルコール(エタノール77度)20Lの寄付がありました。

飲料用アルコールを蒸留してつくられた消毒用アルコールは、塩素系消毒に比べ安全性が高いと考えられることから、保育園、幼稚園、こども園、小中学校などで手洗い後の消毒剤として使用しています。

子どもたちの明日をバックアップ

5月26日 伊豆の国市の教育委員を任命

岩田幸晴氏が教育委員として再任されました。任期は令和2年5月18日から令和6年5月17日の4年間となります。岩田委員より、「通算で6年目となりますが、初心に立ち返り、教育委員の任を務めさせていただきます。」と挨拶をいただきました。

伊豆の国市教育委員会では、毎月1回定例会を開催しており、必要に応じて開催される臨時会などの活動を行っています。



伊豆の国市教育委員に任命された岩田氏(右)

花と緑にあふれるまちづくり

6月3日 日本ハンギングバスケット協会から花寄せ植えの寄贈

日本ハンギングバスケット協会静岡県支部から花寄せ植えの寄贈があり、市長応接室で小野市長に手渡されました。

静岡県支部の皆さんは、毎年、市民を対象に花飾り教室の講師をはじめ、本市が進める「花と緑にあふれる美しいまちづくり」運動に多大なご協力をいただいています。



美しい寄せ植えを手に

参加者募集

川の生き物を調べよう！

狩野川水生生物観察会

普段なげなく見ている身近な川の中を、よ〜くのぞいてみると、川の中には魚以外にもいろいろな生き物たちがたくさん！仲間や友達と一緒に調べてみませんか。(参加無料)

- とき／7月23日(木・祝) ①9時30分～11時、②13時30分～15時(雨天時8月1日(土))
- ところ／①千歳橋下流河川敷(伊豆中央高校グラウンド横)、②大仁橋河川敷(修善寺生コン東側)
- 内容／川の中に入り、川底の石についている虫や砂の中にある生き物を、網や手で捕まえて観察します。
- 対象／市内の小中学生(小学3年生以下は保護者同伴) ①②各20人(先着順)
- 申込／7月2日(木)～7月17日(金)に環境政策課窓口または電話で申し込み
- その他／新型コロナウイルス感染症対策のため、ほかの参加者とできるだけ距離を空け、マスクの着用をお願いします。会場には手指消毒液を準備します。

環境政策課 0558(76)8002



昨年の観察会(千歳橋下流河川敷)



花と緑による美しいまちづくりを目指して 花咲く伊豆の国「花・緑」コンクール

- 市と花咲く伊豆の国推進協議会は、花と緑による美しいまちづくりをすすめるため、花壇コンクールを実施します。
- 対象(部門)／①団体、企業、オフィスの部②飲食店、宿泊施設の部③学校花壇の部④地域花壇の部⑤個人花壇の部
- 応募書類／①申込書 ②写真 サイズL版(縦89mm×横127mm)横型9枚以内(令和2年1月から令和2年12月までの期間に撮影した写真) ③花壇の場合はデザイン図(A4の紙に手書きの簡単なもの)
- ※必要書類は、伊豆長岡庁舎、大仁・葦山支所、市HPで入手できます。
- 申込／7月1日(水)～12月25日(金)に環境政策課(〒410-2396伊豆の国市田京299-6)へ郵送または持参
- その他／表彰は、花咲く伊豆の国フェア2021.11葦山反射炉で予定。詳しい内容は、問い合わせください。

作品募集

環境政策課 0558(76)8002



作品例